

2026年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名：半田商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考		
				目標①			目標②					
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者の創業・経営革新へ積極的な支援・促進を実施すべく、窓口での相談指導や巡回相談指導により各事業所に対し件走型支援を行う。	・巡回窓口相談指導実事業所数 900事業所(経営指導員5人×180事業所) ・巡回・窓口相談指導延件数 2,000件(経営指導員5人×400件) ・課題解決提案件数 50件(経営指導員5人×10件) ・経営革新承認件数 4件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数			指標	課題解決提案件数			○
				目標数値	2,000	実績数値		目標数値	50	実績数値		
記帳継続指導	個人小規模事業者の自主記帳能力を養成し、小規模事業者の経営改善に資することを目指し、記帳から決算申告に至る一貫した記帳継続指導を行う。また、希望される全案件を電子申告対応としていく。	・指導事業所数 54事業所 ・指導延日数 600日 ・指導延回数 680回 ・電子申告事業所数 50事業所	小規模事業者	指標	指導事業所数			指標	指導延回数			
				目標数値	54	実績数値		目標数値	680	実績数値		
講習会等	小規模事業者の経営知識の普及と経営の安定を図るため、集団講習会を開催する。個別講習会では、専門家による課題解決や事業計画策定・実行支援への助言・指導を行う。	・集団指導 IT活用した販路拡大セミナー、簿記初級講座、補助金説明会等の経営講習会 計10回 年間受講者数100人（内経営革新1回・10人） ・個別指導 金融・税務・下請・経営・企業再生・労務・法律・情報・特許・登記・IT相談 計54回・年間受講者数 60人	小規模事業者	指標	集団指導年間受講者数			指標	個別指導年間受講者数			
				目標数値	100	実績数値		目標数値	60	実績数値		
創業支援	創業希望者及び創業5年以内の小規模事業者の知識習得、創業計画策定を支援することで、事業者のスムーズな開業を促し、地域経済の活発化と雇用の維持を図る。	産業競争力強化法に係る創業支援事業の実施 ・創業窓口相談（巡回相談含む） 延べ件数60件 ・起業家支援セミナー開催 4日間×3時間 受講者数 20人 ・ハンズオン支援 2件	創業希望者及び創業後5年以内の小規模事業者	指標	創業相談延べ件数			指標	起業家支援セミナー受講者数			○
				目標数値	60	実績数値		目標数値	20	実績数値		
青年部・女性会事業	青年部では、若手経営者・後継者・幹部職員等が、研修や商工会議所活動への参画、協力を通じて地域経済、地域社会の繁栄に貢献する。また、これらの事業を通じ、会員相互の連携と人脈作りに繋げる。女性会では、会員の資質向上・交流を図るとともに、街の活性化や自社の発展に積極的に取り組む。	【青年部】会員参加率 50% ・総会3回（4月、5月、10月） ・役員会12回（毎月） ・その他事業開催 【女性会】会員参加率 50% ・総会2回（4月、1月） ・役員会12回（毎月） ・その他事業開催	小規模事業者等における若手経営者（後継者等）並びに女性経営者	指標	青年部会員参加率			指標	女性会会員参加率			
				目標数値	50	実績数値		目標数値	50	実績数値		
若手後継者等育成事業（研修会）	青年部は地域や組織の将来を担う人材として主体的な活動が求められているが、社会情勢や事業環境の変化により求められる役割も多様化している。そのため、共通の学びの機会を設け、基礎的な知識や考え方を共有することが重要である。本研修では部員同士の相互理解を深め、一体感を醸成するとともに、今後の事業や地域活動へ主体的に関わる姿勢の育成を目的とする。	・開催時期：令和8年5月、9月、令和9年1月 ・目標参加者数：半田商工会議所青年部会員210名 ・開催場所：半田商工会議所大会議室、アイプラザ半田 ・アンケート調査結果：70%（満足度）	会員事業所の若手経営者・後継者・幹部職員	指標	青年部会員参加者数			指標	アンケート調査結果			
				目標数値	210	実績数値		目標数値	70	実績数値		
若手後継者等育成事業（全国リーダーズ研修会）	全国の商工会議所青年部の会長および次年度会長予定者には、組織運営だけでなく地域課題の解決を導くリーダーとしての役割が求められている。本事業は、全国の青年部会員が集い学び合うことで人間力の向上を図り、共通課題への理解とネットワークの強化を促進するものである。得られた学びを各地域へ還元し、青年部活動と地域経済の発展に繋げることを目的とする。	第44回全国リーダーズ研修会最南端YEGの地沖縄宮古島会議 ・日程：令和8年11月13日（金）、14日（土） ・開催地：沖縄県宮古島市 ・参加予定者 令和8年度会長、令和9年度会長予定者・専務理事予定者 ・目標参加者数 10人（上記参加予定者含める） ・事業内容：「リーダー&フォローアップ」「DX推進」「ローカルゼブラ」「スタートアップ」などのテーマ別研究会、当年度の振り返りおよび検証・次年度の方向性を確認する実務上の研修、実務上の研修資質向上のための研修、人財の育成研修 等 ・アンケート調査結果：70%（満足度）	会員事業所の若手経営者・後継者・幹部職員	指標	青年部会員参加者数			指標	アンケート調査結果			
				目標数値	10	実績数値		目標数値	70	実績数値		
若手後継者等育成事業（防災セミナー）	近年、地震や森林火災など災害が増えており、半田市および半田市近郊地域においても、南海トラフ地震等、災害に対する備えが必要となっている。不測の事態に対し、事業所として対策しておくべき防災について講師より学び、従業員の安全確保のための防災対策を図る。また、子ども一人でもできる防災についても学び、地域での共助に繋げる機会とする。	・日程：令和8年5月30日（土） ・場所：半田市立神戸公民館 ・参加対象者：半田商工会議所女性会会員 半田市内および半田市近郊地域の小学生 ・目標参加者数：40名 ・アンケート調査結果：80%（満足度）	女性会会員および市内外の小学生	指標	事業参加者数			指標	アンケート調査結果			
				目標数値	40	実績数値		目標数値	80	実績数値		

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる 対象者	事業 評 価						備考	
				目 標①			目 標②				
若手後継者等育成事業 （視察研修会）	人材確保や事業継承など、地域産業継続のための課題について、課題解決が必要とされる状況となってきた。半田市においても、年々後継者不足や人材確保課題が解決できず、廃業や事業縮小等が増えてきている。そこで、人材確保のための働きやすい職場環境づくりや事業継続など、女性起業家大賞受賞歴のある事業所や人材確保等に力を入れている事業所にて視察研修を行い、地域産業の課題解決を学び、地域活性について女性会会員が自ら考え、行動していくための機会とする。	・日程：11月（予定） ・視察先：女性起業家大賞受賞または地域課題解決に取り組んでいる事業所 ・参加対象者：半田商工会議所女性会会員 ・目標参加者数：20名 ・アンケート調査結果：80％（満足度）	女性会会員	指標	視察研修会参加者数			指標	アンケート調査結果		
				目標 数値	20	実績 数値		目標 数値	80	実績 数値	
商店街・街づくり事業	市内商店街の衰退が進み、中心市街地の活気が無くなっている。そこで、商工会議所、中心市街地3商店街、市商連、㈱はんだ賑わいビル開発、㈱グリーンパワークリエイトの7団体が中心となり賑わい創出をし、まちづくりと市内商店街・中心市街地の活性化を推進する。	・半田市中心市街地商業活性化にぎわい事業・はんだ商業まつり事業の実施 ・半田市商業施設助成事業（不足業種誘致、新規創業者の推進含む）利用数 10事業所 ・にぎわい事業参加店舗数 80店舗	中小・小規模 事業者	指標	半田市商業施設助成事業 利用数			指標	にぎわい事業 参加店舗数		
				目標 数値	10	実績 数値		目標 数値	80	実績 数値	
観光振興・醸すブランド化事業	「醸造業」と「醸造文化」に着目した取り組み「with-Chita-Shu事業」により、賑わいの創出と販売拡大を促し、小規模事業者の振興と経営安定を図る。	・with Chita-Shu事業 参加事業所数 11事業所	中小・小規模 事業者	指標	事業参加事業所数			指標			
				目標 数値	11	実績 数値		目標 数値		実績 数値	
商談会・ビジネスマッチング事業	展示会や商談会により、市内事業者の販路拡大を図る。当地域で開催される大規模展示会に積極的に出展し、中小・小規模事業者に全国規模の新たなマーケットへのPR、出会いに繋げ販路開拓に寄与する。	・アライアンスパートナー事業（7月） 商談確定件数 30件 ・FOOD STYLE（10月）出展事業所数 10事業所 ・メッセナゴヤ2025（11月～12月） 出展事業所数 3事業所 ・三河・知多地域商談会（2月） 商談参加数 4事業所	中小・小規模 事業者	指標	アライアンスパートナー 事業商談確定件数			指標	FOOD STYLE 出展事業所数		
				目標 数値	30	実績 数値		目標 数値	10	実績 数値	
部会・委員会事業	企業ニーズに合った事業企画を実施し、事業所の発展に寄与する。部会・委員会の会議並びに研修会等を通じて事業所間での異業種交流も図られ、経営改善事業との相乗効果が見込まれる。	・部会、委員会の会議・事業開催 年55回	中小・小規模 事業者	指標	会議・事業実施回数			指標			
				目標 数値	55	実績 数値		目標 数値		実績 数値	
検定等支援事業	各種検定試験を実施し、地域の人材育成を支援するほか、地域社会に貢献する。	検定試験の開催 ・珠算3回、簿記リアル3回、簿記ネット随時、リテールマーケティング（ネット）随時 ・検定受験者数 1,500人 ※ネット受験者を含む	中小企業従業員 や一般市民	指標	検定受験者数			指標			
				目標 数値	1,500	実績 数値		目標 数値		実績 数値	
福利厚生事業	中小・小規模事業者の健全な経営、雇用を図るため、各種共済制度を普及し福利厚生の実をを図る。	・毎年実施している「あおぞら共済加入促進キャンペーン」を中心に、1年間の共済新規加入者数:120人	中小・小規模 事業者	指標	あおぞら共済新規加入者数			指標			
				目標 数値	120	実績 数値		目標 数値		実績 数値	
労働保険事業 （労働保険事務組合）	事業主に代わって各種届出等労働保険の事務を処理することで中小企業事業主の事務負担を軽減するとともに、労働保険の適用促進及び各種制度の推進を図る。	小規模事業主の労働保険事務の代行 ・委託事業場数 275事業場	中小・小規模 事業者	指標	委託事業場数			指標			
				目標 数値	275	実績 数値		目標 数値		実績 数値	
産業団体等指導事業	小規模事業者主体の団体への組織運営手法などの指導を通じ、参加組合員の経営改善の一助とする。	半田市商店街連合会・日東会の運営指導 ・各種団体の会議及び事業等 25回	各種団体の 会員	指標	会議・事業実施回数			指標			
				目標 数値	25	実績 数値		目標 数値		実績 数値	
調査・広報事業	経営状況を取り巻く変化に対応するため、地域の動向・情報を円滑に提供する。会報誌『カイギンジョゲッポウ』、メールマガジン、公式LINE等による情報発信により、事業者の経営の方向性を決定する一助を担う。	・景気動向実態調査 調査先 60事業所 ・中小・小規模事業者の振興に資する広報誌（月刊）の発行 ・インターネットやSNSを活用した情報提供 公式LINEアカウント友だち登録数 350人	中小・小規模 事業者	指標	景気動向実態調査 調査事業所数			指標	公式LINEアカウント 友だち登録数		
				目標 数値	60	実績 数値		目標 数値	350	実績 数値	

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。

※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。